

別紙 えびの市長江川の水質検査結果

測定項目		測定結果						備考
		長江橋		大原橋		用水路		
		検査結果	環境基準との比較	検査結果	環境基準との比較	検査結果	環境基準との比較	
環境基準項目	水素イオン濃度 (pH)	6.7		2.1		2.0		環境基準：6.5～8.5
	浮遊物質 (SS) (mg/L)	43	約2倍	32,000	約1,300倍	17,000	約700倍	環境基準：25以下
	カドミウム (mg/L)	<0.0003		0.017	約6倍	0.015	5倍	環境基準：0.003以下
	鉛 (mg/L)	<0.001		0.032	約3倍	0.064	約6倍	環境基準：0.01以下
	六価クロム (mg/L)	<0.02		—		—		環境基準：0.05以下
	砒素 (mg/L)	<0.001		1.7	約200倍	1.9	約200倍	環境基準：0.01以下
	総水銀 (mg/L)	<0.0005		<0.0005		<0.0005		環境基準：0.0005以下
	セレン (mg/L)	<0.001		0.009		0.009		環境基準：0.01以下
	ふっ素 (mg/L)	0.21		8.3	約10倍	11	約10倍	環境基準：0.8以下
ほう素 (mg/L)	0.2		42	約40倍	43	約40倍	環境基準：1以下	
その他参考項目	電気伝導度 (EC) (μS/cm)	250		15,000		16,000		—
	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	2.0		100		100		—
	亜鉛 (mg/L)	0.087		23		33		—
	銅 (mg/L)	<0.1		0.5		0.4		—

採水日 平成30年4月21日(土)
 検査機関 宮崎県衛生環境研究所

- 水素イオン濃度 (pH) 液体中の水素イオン濃度のことをいう。水中の水素イオン濃度の逆数の常用対数で表される。7を中性とし、7より大きいものをアルカリ性、小さいものを酸性とい
- 浮遊物質 (SS) 粒径2mm以下の水に溶けない懸濁性の物質の量をいう。水の濁りの原因となる。
- カドミウム メッキの原料、ニッケル・カドミウム蓄電池等に用いられる。イタイイタイ病の原因物質。慢性中毒により、腎機能障害を起こすおそれがある。
- 鉛 バッテリー、はんだの原料。発がん性のおそれがある。
- 六価クロム 顔料、染料、塗料等に用いられる。発がん性、手足の発赤、粘膜の炎症を起こすおそれがある。
- 砒素 半導体の原料、ガラスの消泡剤。急性中毒ではめまい、頭痛、角化や色素沈着、慢性中毒では、皮膚の角質化や末梢神経症を起こすおそれがある
- 総水銀 電極、水銀灯、蛍光灯等に用いられる。中枢神経障害を起こすおそれがある。
- セレン コピー機の感光ドラム、整流器、ガラスの着色剤等に用いられる。眼や呼吸器への刺激を起こすおそれがある。
- ふっ素 代替フロン原料、ガラスの表面加工等に用いられる。斑状歯が発生するおそれがある。
- ほう素 断熱材、ガラス繊維の原料等に用いられる。呼吸器障害、中樞神経障害を起こすおそれがある。